

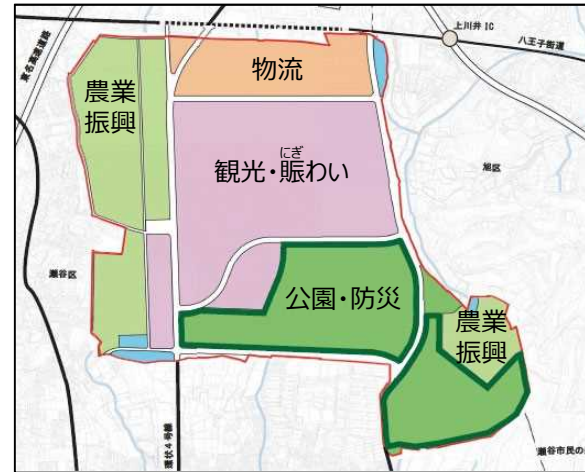
2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027） 関連事業計画(案) 〈概要版〉

令和5年8月



2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）関連事業計画

2027年国際園芸博覧会の準備及び運営に関する施策を推進するに当たり、横浜市等の要望を参考として、「2027年国際園芸博覧会の開催申請について」（令和3年6月22日閣議了解）を踏まえ、本博覧会開催の効果を向上させる事業を定め、整備を進める。



旧上瀬谷通信施設地区土地区画整理事業



主な事業

道路事業：会場アクセスの安全・円滑化や輸送に対応するため、既設道路を十分に活用するほか、道路整備を行う。

土地区画整理事業：会場への円滑かつ安全な移動等を図るため、道路等の公共施設などの基盤整備を行う。

下水道事業：博覧会会場から発生する下水を処理するため、会場周辺の下水道の整備を行う。

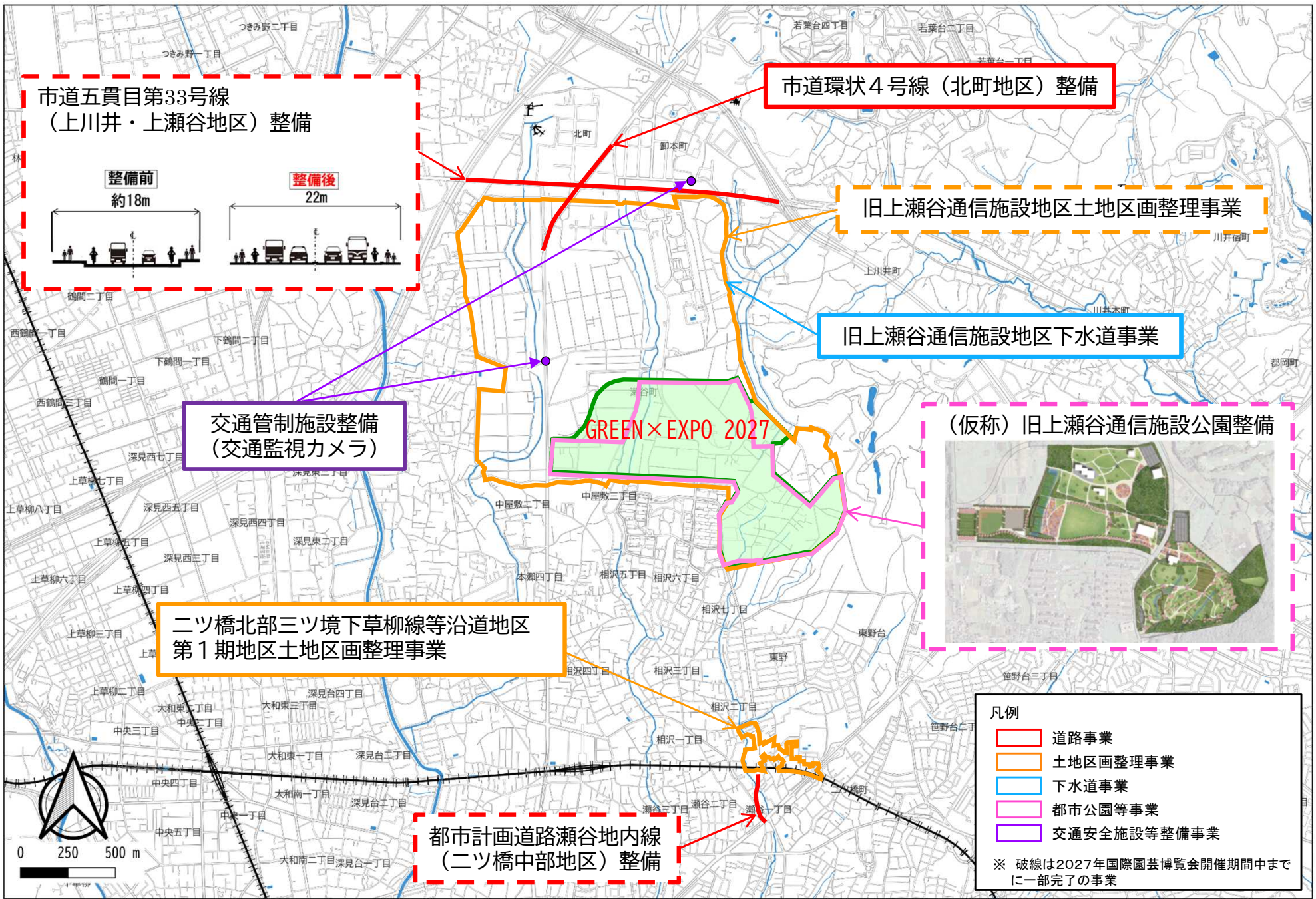
河川事業：会場周辺の流域治水対策のため、護岸整備を行う。

都市公園等事業：博覧会後の公園利用も見据えた整備を行うほか、各地において都市公園・緑地の整備を行う。

交通安全施設等整備事業：交通の安全確保等のため、交通管制施設（交通監視カメラ）の整備を行う。

環境形成関連事業：主要な駅周辺の歩行空間の整備、公共施設への再エネ設備の導入等を行う。

GREEN×EXPO 2027関連事業箇所図(会場周辺)



GREEN×EXPO 2027関連事業箇所図(広域)

■横浜市内で推進する事業

公共施設や民間施設への再エネ設備（太陽光発電等）の導入

SDGs未来都市推進プロジェクト事業（産学官等との連携によるグリーン社会に向けた取組）

脱炭素先行地域推進事業（みなとみらい21地区における民生部門での再生エネルギー導入等）



首都圏中央連絡自動車道（久喜白岡～大栄）整備

凡例

- 道路事業
- 河川事業
- 都市公園等事業
- 環境形成関連事業

※ 破線は2027年国際園芸博覧会開催期間中までに一部完了の事業

